

3つのポリシー

1. 教育理念

商業実務および教育・社会福祉分野において専門的な知識・技術と合わせ、教養人格の高い道義・礼節・作法をも身につけた人材の育成を目指す。

2. 教育の目的

教育理念に掲げる専門的な知識・技術を備えた職業人を養成するため、より実践的な学習を深め、子ども・患者の利益や福祉に貢献できる知識・能力を高める養成を行う。そのために、社会経験を多く体験し、即戦力があり臨機応変な対応のできる社会人として活躍が期待される保育者・医療事務従事者を目指す。

3. 建学の精神

- ① 素直で柔軟な考えを持ち、学習した知識・技術を吸収し実践する力を培う
- ② 常に反省を繰り返し、日々向上心を持って取り組む強い心と創造力を培う。
- ③ 謙虚な姿勢を保ちながら、人として倫理観をもって現代社会への対応力を培う。
- ④ 積極的に自ら行動し、人間性豊かに社会貢献する奉仕の心を培う。
- ⑤ 自然社会の中での役割に気づき、いつでもどこでもだれにでも感謝する心を培う。

4. アドミッション・ポリシー

- ① 職業を理解し、将来「保育」「教育」「医療事務」への就職を強く希望する人
- ② 失敗を恐れずに目標に向かって前向きに頑張れる人
- ③ 明るくだれとでもコミュニケーションがとれる人

5. カリキュラム・ポリシー

教育理念・教育の目的・建学の精神を踏まえ教育課程を編成します。

- ① 入学者個々の基礎学力を踏まえ初年次教育の編成をする。
- ② 国際情報化社会に適応する感性の育成、健康維持管理の育成、関係法令等の理解、社会生活での様々な教養を身につける教育課程編成をする。
- ③ 専門教育科目において、医療事務従事者・保育者・教育者・社会福祉従事者としての知識・技術を、現在のニーズに合わせて幅広く多様な編成をする。
- ④ 共通科目において、独自性を持たせ地域社会との連携を図ったり職業教育に大切な実践的科目を取り入れたり、多彩な教育課程編成をする。

6. ディプロマ・ポリシー

称号：専門士（医療事務総合学科・こども学科・こども発達学科）
高度専門士（こども未来学科）

教育理念や現代の社会状況を踏まえ、学生が身につけるべき資質・能力を以下に示します。

- ① 相手を尊重し支援する能力
- ② 生活の中にある身近な問題を取り上げ生活の一部として考える能力
- ③ 社会福祉の構成を知り、社会福祉に貢献する
- ④ 人権を守り、個々の知識・技術を高め社会を開拓する能力
- ⑤ 多様性の価値観を受容し、差別や社会的排除の問題に気づく。

卒業認定にあたっては厳正なる成績評価を実施、学則に規定する所定の単位、時間を修得した学生に卒業認定し、称号を授与する。

以上